

令和7年度 保育所自己評価

園名 吹田市立いずみ小規模園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

よく食べよく遊び、心身ともに元気な子
先生大好き、友達大好きな子
園・保護者・地域が手をつないだ子育てを

評価結果の表示方法

A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	人権を考える学習をし、一人ひとりの思いを大切に保育を行った。
こどもの発達援助	A	指導計画をたて、子供の発達に即した保育を行った。
保護者との連携	A	子供の姿を共有し、保護者の思いに寄り添い信頼関係を築いた。
地域との連携	A	一時預かり事業を通し、子育て支援を行った。
運営・管理、社会的責任	A	職員間で情報共有をし、連携し、園運営を行った。
職員の資質向上	A	研修等の学びを職員間で共有し、実践に役立てた。
安心・安全	A	安全点検を行い、事故・ヒヤリハット事案は検証・共有し、再発防止に努めた。

今年度の評価

安心・安全な保育	環境整備、避難訓練、マニュアル確認を行い、安全管理に努めた。
一人ひとりを大切にする保育	子供の人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切に保育を行った。

来年度の目標

安心・安全な教育保育
一人ひとりを大切にする保育